

平成28年第2回定例会一般質問要旨

◎本 見 議 員

1. 在宅医療・介護連携推進事業について

在宅医療・介護連携推進事業については、医療と介護の両方を必要とする高齢者が住み慣れた地域で最後まで暮らせるように、在宅医療と介護を一体的に提供するもので平成30年4月からは、全市町村において実施しなければならない事業となっています。

この事業の進捗状況について、今年1月現在で北海道がまとめたものによると本町は、

【平成27年度】

- 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- 医療・介護関係者の研修
- 地域住民への普及啓発
- 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

【平成28年度】

- 地域医療・介護の資源把握
- 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

【平成30年度】

- 切れ目の無い在宅医療と介護の提供体制の構築推進
- 医療・介護関係者の情報共有の支援

となっていますが、実態を見るとクリニックさろまや各介護事業所などとの間では、これらの内容について十分に協議がなされているとは思われません。

そこで、この事業の現状、今後の状況などについて、伺います。

平成28年第2回定例会一般質問要旨

◎但木議員

1. 児童施設について

図書館に併設されている児童館は建設から30年以上経過し、今は児童クラブ（学童保育）の子どもたちも通っています。

子どもたちにとっては育ち合う場、保護者にとっては安心して預けられる場として、今後も児童館での運営を考えているのであれば、改築も含め改善の時期に来ていると思いますが、どのように考えているのか伺います。

2. プール開館期間の見直しについて

今後予定されている社会保障改革は、更に医療と介護の国の責任が遠のいていくようです。「寝たきりにならないよう健康でいたい」という思いは、皆共通の思いではないでしょうか。

こうした中、現在、冬期間閉鎖されているプール期間の見直しを行い、健康増進による医療費の抑制、介護予防事業などと連携した取り組みを推進し、プールの有効活用を図っていくべきだと思いますが、どのように考えているのか伺います。

平成28年第2回定例会一般質問要旨

◎三田議員

1. 運転免許証の自主返納について

6月11日（土）の道新に管内美幌町、津別町で運転免許証を自主返納する高齢者が増えているとの報道がありました。交通安全対策で始めた自主返納された高齢者への交通費助成が後押ししているとみられていますが、本町としても自主返納を推進し、事故などの減少をしていくお考えはあるのか伺います。

2. 人材育成について

- (1) 役場職員の現在の研修をどのように行っているのか。
- (2) 若い世代の研修（農業・漁業・商工業）などそれぞれ行われていると思いますが、佐呂間の次の世代を担う後継者などの人材育成を図る意味からも交流する環境が必要だと思いますが、お考えを伺います。